

うんなん

身近な地域での支え合い～嬉しい楽しいお買い物～



介護予防はつらつ(体操)



移動販売車による買い物



お店に出かけての買い物



買い物で
笑顔に！
元気に！

本会では、人生100年時代をいつまでも自分らしく歩んでいただくための「介護予防はつらつ」サービス事業に取り組んでいます。

利用者の皆さんには体操・ゲーム等のレクリエーションのほか、市内の移動販売業者やお店、地域自主組織のご協力による買い物を楽しんでいただいています。 (関連記事3ページに記載)

主な内容

- P.2 令和6年度社協会費のお礼・市及び県社会福祉功労者表彰
- P.3 買い物支援・赤い羽根共同募金開始式
- P.4 地域のお宝・しまね信用金庫贈呈式・令和6年度寄贈のお礼ほか



“市民誰もが自分らしく輝き 支え合う福祉のふるさとづくり”

～社協会費がこの取り組みを支えています～

お寄せいただいた
会費の額

10,224,950円

(令和6年9月30日現在)

令和6年度の社協会費をお願いしましたところ、市民の皆さまをはじめ関係の皆さまにたくさんのご協力をいただき誠にありがとうございました。役職員一同心から厚く御礼申し上げます。

お寄せいただきました会費は、第4期雲南市地域福祉活動計画に基づき、行政、地域自主組織及び福祉関係団体等の皆さまと協働で行う「福祉活動」を支える財源として大切に使用させていただきます。

今後とも、“福祉のふるさとづくり”のためのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

雲南市社会福祉協議会 会長 **秦 和夫**

福祉大会で社会福祉功労者表彰

9/28

しまね県民福祉大会

令和6年度しまね県民福祉大会がくにびきメッセで開催され、島根県知事から永年にわたり社会福祉の増進に貢献された方へ感謝状が贈呈されました。また、島根県社会福祉協議会会長から、社会福祉施設等の役員で功績が顕著な方へ、各団体からは、団体活動に功労のあった方へ、それぞれ表彰が行われました。

しまね県民福祉大会被表彰者(敬称略)

社会福祉施設・社会福祉協議会・
団体等役員功労

松本 廣志



10/23

雲南市総合社会福祉大会

雲南市総合社会福祉大会を木次経済文化会館チエリヴァホールで開催しました。式典ではじめに石飛市長から、本年度100歳を迎えられた方へ内閣総理大臣祝状と記念品が、伝達、贈呈されました。

続いて、雲南市社会福祉協議会の秦会長から多年に亘り社会福祉活動に功労のあった個人及び団体の皆様に表彰状及び感謝状が贈呈され、被表彰者代表の方から謝辞が述べられました。最後に大会宣言決議が採択され、閉会となりました。

雲南市総合社会福祉大会被表彰者(順不同 敬称略)

雲南市社会福祉協議会会長表彰

大櫃 拓目、落合 嘉夫、別所 武夫、西村 忠明、
松田 三雄、田中 信夫、景山 源栄、新田 昭隆、
錦織 義美、内田 一雄、村上 容子、山田 稔實、
影山 敏雄、勝部 博、福岡美紀江

雲南市社会福祉協議会会長感謝

岡田 朝子、景山 眞一、妹尾 富徳、糸川嘉智信、
足立 勇吉、郷原 勇、藤原 淳

“介護予防はつらつ”の合間に買い物を楽しみましょう！

近年、人口減少、少子高齢化、後継者不足、地域のつながりの希薄化、諸物価高騰、お店の閉店、免許返納問題などにより、日常生活の困りごとが多様化する中、特に高齢者の買い物など移動支援の課題が浮き彫りになってきました。

雲南市社協では、介護が必要な状態になることを予防するための集いの場として「介護予防はつらつ」事業に取り組んでいます。この事業の利用者の中にも、「買い物がしたいけど、なかなか行くことができない…」など、困っている方が多いことが分かりました。

そこで、市内の移動販売業者やお店、地域自主組織のご協力もあり、令和5年10月から介護予防はつらつの合間に買い物ができるしくみをスタートしました。（一部未実施：現在検討中）

買い物は月1回程度で、介護予防はつらつ会場の交流センターに移動販売車が来たり、介護予防はつらつ送迎車でお店に行き買い物をしたりと、利用者の皆さんは会話をしながら、笑顔で楽しく買い物をしておられます。

利用者の方からは「移動販売車が来るのが楽しみ。」「商品を選びながら買い物できるのが嬉しい。」「はつらつを利用して買い物ができるなんて思ってもいなかった。」など、多くの喜びの声をいただいています。

また、移動販売業者の方からは「皆さんが楽しみながら、笑顔で買い物をされていて嬉しい。喜んでもらっているのがやりがいにつながっている。引き続き頑張っていきたい。」と、温かい感想をいただきました。

今後も、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるよう、市内の個人・団体・企業等のあらゆる社会資源とつながりながら、強みを活かし合える福祉活動を推進していきたいと思えます。



【移動販売車による買い物の様子】
(交流センター)



【手に取って商品を選ぶ利用者】

ご協力いただいている移動販売業者・お店の皆さま（令和6年9月末現在：順不同）

- ・移動スーパーとくし丸
- ・移動販売車だんだん号
- ・Aコープよしだ店
- ・コア・ウェルネス掛合店
- ・サンコープ雲南田井店舗
- ・たかしま生花果物店
- ・田中屋支店
- ・まるや
- ・ヤマザキショップすまいる店

共同募金委員会通信

赤い羽根共同募金運動開始式を行いました

共同募金運動への機運を盛り上げることを目的に、10月1日（火）に「赤い羽根共同募金運動開始式」を雲南市木次経済文化会館チェリヴァホール1階ロビーで開催しました。

オープニングは、四ツ葉学園保育所あすなろ組園児の皆さんに「あすなろソーラン節」を披露していただきました。その後、「鋼戦隊ムラゲレンジャー製作委員会」のムラゲレッドから石飛厚志市長への厚生労働大臣メッセージの伝達等が行われました。最後に「おたがいさまの歌」に合わせて、四ツ葉学園保育所園児の皆さんと来賓者等と一緒に踊り式典を終えました。

また開始式終了後には、マルシェリーズにおいて、街頭募金活動を行いました。引き続き共同募金へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



▲オープニングの様子
(四ツ葉学園保育所園児)



紙テープ がつなく 地域づくり!

今回のお宝は、掛合町松笠地区のグループ「ポムドパン」の取り組みを紹介します。

作品を通して人と人がつながり合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

このグループは、紙テープを使ったバックや小物入れなどの製作活動を毎月1回取り組んでいます。

作品が完成した時の感動はやりがいの一つですが、気心の知れたメンバーとのおしゃべりは、普段の生活に潤いを得られる貴重な時間となっています。お互いの安否確認や田畑に関すること、お勤めの食べ物・お店、世間話など情報交換の場です。また、メンバー同士で困りごとを相談し合ったり、内容によっては交流センターへ相談を持ちかけ、分かち合うことで安心感も得られています。

この紙テープ細工は、作業行程を考えながら手先を使って編み進めていくため、頭の体操にもなり、介護予防としての効果も期待されます。

さらには、地域のイベントへの協力やフリーマーケットでの売り上げを寄付するなど、活動を通して誰かのためになることへの喜びも生きがいにつながっています。



▲活動の様子



▲完成した紙テープバック

地域のお宝とは 地域の中には「普段の暮らしの中で気にかけてくれる関係」があり、また「見守り活動」「サロン活動」とは呼ばれていないけど、皆が無意識に行っている大切な「**支え合い活動(つながり)** = “お宝” がたくさんあります。そして、この“お宝”には、大きな意味と価値が含まれています。

地域のお宝の情報がありましたら、地域福祉部または右記QRコード(二次元コード)までご連絡をお待ちしています。



創立100周年・しまね信用金庫から「地域の福祉のために」社会福祉協議会へ寄贈

しまね信用金庫は令和6年5月9日に100周年を迎えたことから、その記念の地域貢献として松江市・出雲市・安来市・雲南市・奥出雲町・飯南町の6つの社会福祉協議会に合わせて300万円をご寄贈いただきました。

雲南市社会福祉協議会では、この思いに“地域の居場所づくり”や“生活困窮者支援”などに活用させていただきます。

ありがとうございました。



写真左：しまね信用金庫・藤原俊樹理事長様
写真右：しまね信用金庫・山田健嗣常務理事様

あなたに身近な島根の社協活動情報発信サイト WEBアンケート実施中!

抽選でステキな商品をおプレゼント!

アンケートフォーム・応募要件・実施期間などくわしくはコチラ▶



しまねの社協がそこにある!



〈アンケート問合せ先〉
社会福祉法人 島根県社会福祉協議会
TEL 0852-32-5955

- 市外局番 (0854)
- 大東支所 …… TEL 43-5610
 - 加茂支所 …… TEL 49-7306
 - 木次支所 …… TEL 42-9080
 - 吉田支所 …… TEL 74-0078
 - 掛合支所 …… TEL 62-1121

ご寄贈ありがとうございました (令和6年9月受付分まで)

- ★「えがおの里」へ テクノサイドコールコードレス 1台、セラバンド 3本 …… 福馬 保信様、福馬 幸子様
- ★「ふれあいセンター」へ 米 20kg …… 木村 守登様